

令和8年度事業計画・収支予算等が承認される ～第4回理事会、第3回評議員会～

3月9日(月)に第4回理事会、3月24日(火)に第3回評議員会を開催し、令和7年度収支補正予算、令和8年度事業計画及び収支予算などの議案が承認されました。また、理事会では、会長及び常務理事の職務執行状況の報告も行いました。

令和8年度は、昨年度に策定した第六次県社協総合計画「県社協ビジョン」が掲げる「つながり

、支え合い、とものつくる『地域共生社会くまもと』の基本理念を達成するため、①市町村社協の運営及び広域的取組み等の事業活動の支援、②市町村ボランティアセンターの機能強化、③地域福祉活動の推進と人材の養成、④生活困窮者等の自立支援に向けた体制強化、⑤コロナ特例貸付借受世帯等へのフォローアップ支援の推進、⑥日常生活自立支援事業による支援内容の充実と成年後見制度利用への円滑な移行支援、⑦福祉分野への参入促進と定着、効果的な就労支援の推進、⑧保育士再就職支援事業の推進・強化、⑨地域協働型災害ボランティアセンターの運営体制づくり、⑩災害福祉支援体制の検討、⑪市町村地域支え合いセンターの支援強化、⑫第六次県社協総合計画の実効性向上に向けた取組みの推進などに力点を置いて取り組むこととします。



【第4回理事会の様子】

市町村社協経営基盤強化研究会議を開催しました

3月3日(火)、市町村社協経営基盤強化研究会議をオンラインで開催し、市町村社協の職員25名が参加しました。本研究会議は、本会と県市町村社協連合会の共催で年1回開催しており、今回は「社協活動の広報と財源確保について」をテーマに、株式会社エスフェクト代表取締役社長・Printコーディネーター代表の窄口真吾氏から「社協に求められる広報の手カラ ～伝わるをデザインする方法～」と題してご講義をいただきました。その後、「住民が必要とする社協をめざして」と題して、三鷹市社協(東京都)の佐藤美香氏から実践報告をいただきました。

参加者からは、「フリーイラストの使用や著作権、写真の構図について理解できた」、「広報誌、ホームページ、SNSなどの繋げて巡る広報を実践していきたい」、「法人の課題等を職員間で共有し、今後の取り組みを検討していきたい」、「財源確保に繋げる様々な事業の話が興味深く参考になった」との感想をいただくなど、実り多い研究会議となりました。

生計困難者レスキュー事業CSWフォローアップ研修会を開催

3月4日(水)、県総合福祉センターで生計困難者レスキュー事業CSWフォローアップ研修会を開催しました。本研修は、地域生活課題の解決に向けたソーシャルワークの知識と技術の向上を目的として実施したものです。講師には、医療・福祉の幅広い現場で長年にわたり実践を重ねてきた愛知県・半田市社協(合同会社HUGKUMI)の前山憲一氏を迎えました。演習を通して、前山氏の豊富な



【グループ演習の様子】

経験に裏打ちされた実践知や、現場で培われた工夫・知恵に触れることができ、参加者からは「大きな刺激を受けた」「多くの気づきを得た」といった声が多く寄せられました。



【講師の前山氏】

県災害VC初動対応チーム連絡会議及び市町村災害VC設置・運営連絡会議を開催

3月11日(水)、県総合福祉センターで「県災害VC初動対応チーム連絡会議」及び「市町村災害VC設置・運営連絡会議」を開催し、令和7年8月豪雨災害での対応を振り返りました。

災害VC初動対応チームは今年度発足し、県社協及び市町村社協職員約30名で構成された被災地社協への組織的な応援を円滑に実施するための組織であり、この度の豪雨災害で初めて実動しました。



会議では、今回の対応を踏まえて、今後のスキーム等について協議するとともに、災害VC設置社協に“寄り添う”という意義を改めて共有しました。また、午後からは今回災害VCを設置した社協を含めて、運営面での現状や課題点等を共有し、今後起こり得る災害に備えるための意見交換を行いました。

近年、激甚かつ広域的な災害が多発するなか、災害によって対応方法や課題が異なるため、一つひとつを振り返り、継承することで本県の災害支援体制の強化に努めていきます。

事務局職員人事異動のお知らせ(令和8年4月1日付け)

令和8年4月1日付けで人事異動を行いましたので、お知らせします。

氏名	異動後の所属及び職名	異動前の所属及び職名
川口 和博	事務局次長 兼 地域福祉部 部長 兼 地域福祉課 課長	事務局次長 兼 地域福祉部 部長 兼 地域福祉課 課長 兼 ボランティアセンター 所長
米田 進	地域福祉部 ボランティアセンター 所長・専門員	地域福祉部 地域福祉課 専門員・課長補佐
里 美津子	地域福祉部 地域福祉課 主任	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 所長補佐
西村 雄一	総務部 福祉資金課 課長補佐	総務部 総務企画課 主任
上原 祐次郎	福祉基盤部 施設団体支援課 主任	福祉基盤部 施設団体支援課 主事
大野 沙織	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主任	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主事
貴島 晋太郎	地域福祉部 ボランティアセンター 主任	地域福祉部 ボランティアセンター 主事
柳 智之	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主事	福祉基盤部 施設団体支援課 主事
柳 沙耶	総務部 総務企画課 主事	地域福祉部 地域福祉課 主事 兼 ボランティアセンター 主事
木村 柁希	福祉基盤部 施設団体支援課 主事	総務部 福祉資金課 主事
田中 向日葵	地域福祉部 ボランティアセンター 主事	福祉基盤部 福祉人材・研修センター 主事
後藤 光	総務部 総務企画課 主事	新規採用
江藤 悠	総務部 福祉資金課 主事	新規採用

寄附のお礼

10月20日に熊本県庁友会様、11月28日にHIGOパイロットクラブ様、2月25日に株式会社テレビ熊本様、3月31日に東京エレクトロン九州株式会社様から寄附金をいただきました。

ご寄附いただきました浄財は、民間福祉団体やボランティア活動の支援、社会福祉事業の振興などに有効に活用させていただきます。

【左:㈱テレビ熊本 河津代表取締役社長 右:藤本事務局長】



各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務企画課	福祉資金課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-223-6762 / FAX 096-324-5456
<p>◆特別賛助会員入会のご案内◆</p> <p>本会の目的である本県の地域福祉の推進のためには、県民の皆様をはじめ、企業、団体の皆様の主体的なご協力が必要です。多くの皆様のご賛同をいただき、目的達成のために特別賛助会員として入会いただきますようお願いいたします。</p> <p>※詳細は、当課へお問い合わせいただくか本会ホームページをご確認ください。</p>	<p>◆ひとり親家庭高等職業訓練促進資金「入学準備金」のご案内◆</p> <p>本資金は、高等職業訓練促進給付金を受給しながら各種養成機関に在学しているひとり親家庭の親の資格取得を促進し、同家庭の自立を支援するための貸付制度です。本年度も入学準備金(50万円以内)を4月1日(水)から受付けます。</p> <p>※詳細は、本会ホームページをご覧ください。</p>
地域福祉課	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440
<p>◆「熊本県生活支援体制整備事業市町村取組事例集」を作成しました!◆</p> <p>本会では、県内市町村の生活支援サービス提供の体制作りを推進するため、「生活支援体制整備事業」の取組事例集を作成しました。</p> <p>事例集は、本会HP又は県認知症施策・地域ケア推進課HPに掲載していますので、ご覧ください。</p> 	<p>◆市町村社協個別訪問実施のお知らせ◆</p> <p>日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施状況を把握するとともに、本年度も課題等を共有・検討するため、各市町村社協への個別訪問を実施します。</p> <p>今年度は、昨年度訪問していない社協・支所への訪問を予定しています。訪問先の社協と日程調整を行い、順次実施してまいりますので、ご協力をお願いします。</p>
ボランティアセンター	施設団体支援課
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440
<p>◆助成金情報のご案内◆</p> <p>本会ホームページでは、企業や公益財団等によるボランティアや地域福祉活動等に対する助成金、補助金等の最新情報を随時掲載しています。</p> <p>検索方法は、本会トップページの『助成金を利用したい』から確認が可能です。</p> 	<p>◆生計困難者レスキュー事業のご案内◆</p> <p>本事業は、事業実施法人に指定された県経営協会員法人が社会福祉法人の社会貢献活動として、社協や行政機関と連携し、生計困難者が公的な制度やサービスなどを受けられるまでの間、必要に応じて生活必需品の給付、一時的な住まいや食事の提供等の経済的援助を行うものです。</p> <p>※詳細は、当課へお問合せください。</p>
福祉人材・研修センター	ご案内
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	
<p>◆令和8年度介護等体験の実施について◆</p> <p>本年度も、教員免許特例法に基づく介護等体験事業を、令和8年7月13日から令和9年2月26日までの期間に実施いたします。</p> <p>また、本年度より、受入れに係る事務手続きについては、受入れ調整システムを活用した手続きへ変更いたします。詳細は、本会ホームページ【教員免許特例介護等体験事業】からご確認ください。</p>	<p>◆社会福祉従事者研修のご案内について◆</p> <p>5月開催の研修会のご案内です。</p> <p>お申し込みは、本会ホームページの申込フォームからお願いします。(申込締切は4月6日まで)</p> <p>【リスクマネジメント研修会】 日程 5月12日(火)～13日(水) 【申込フォーム】</p> <p>【CS(利用者満足度)向上研修会】 日程 5月18日(月)～19日(火)</p> <p>【福祉現場の災害対応力強化研修会】 日程 5月26日(火)～27日(水)</p> 